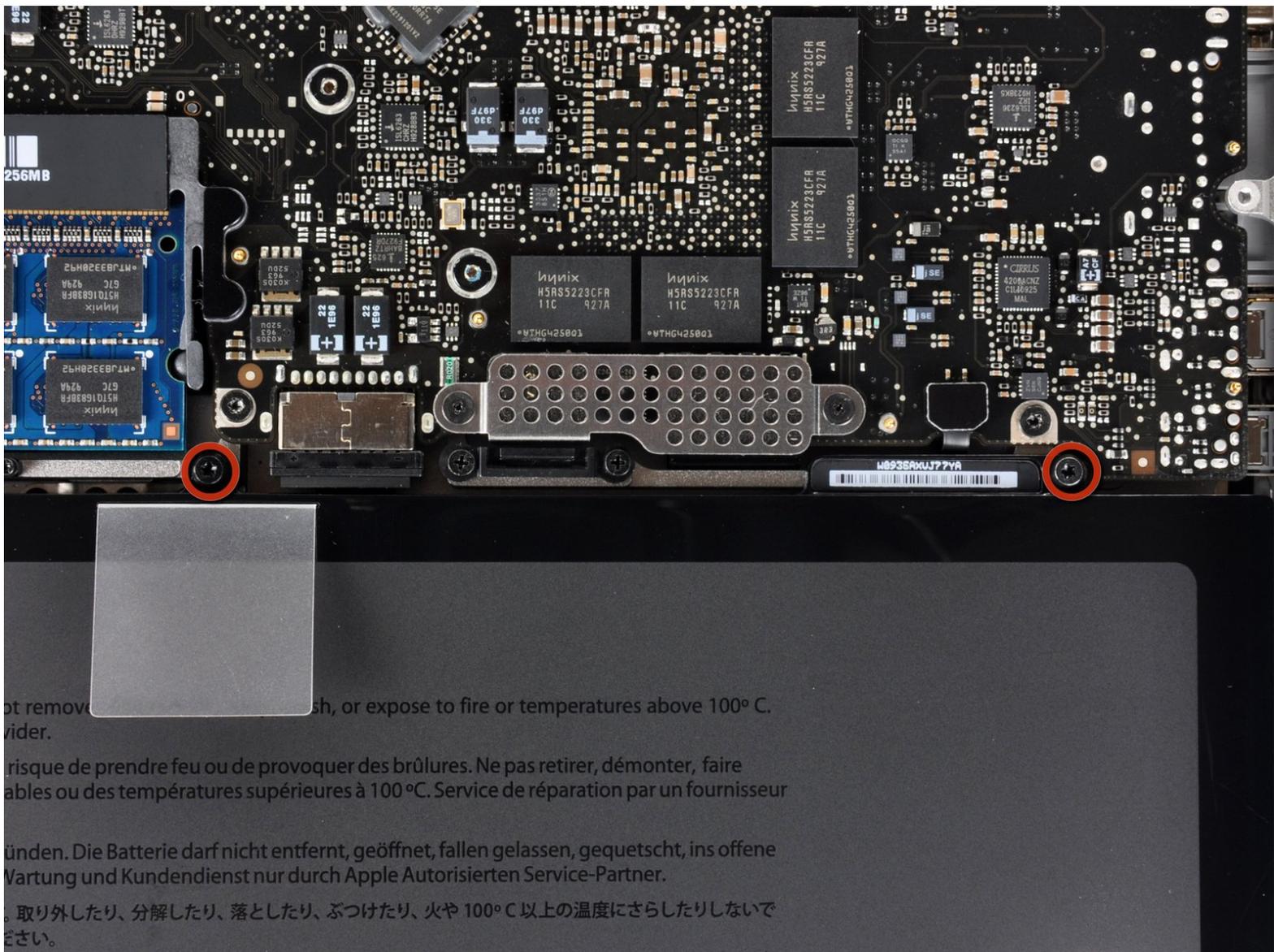




# MacBook Pro 15" Unibody Mid 2009のバッテリー交換

作成者: Walter Galan



## はじめに

このガイドを使って、消耗したバッテリーを交換してください。バッテリーが膨張している場合は、[適切な方法で処理をしてください](#)。

### ツール:

- プラスクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- P6 Pentalobe Screwdriver 2009 MacBook Pro Battery (1)

### 部品:

- MacBook Pro 15" Unibody (Mid 2009/Mid 2010) Replacement Battery (1)

## 手順 1 — 底ケース



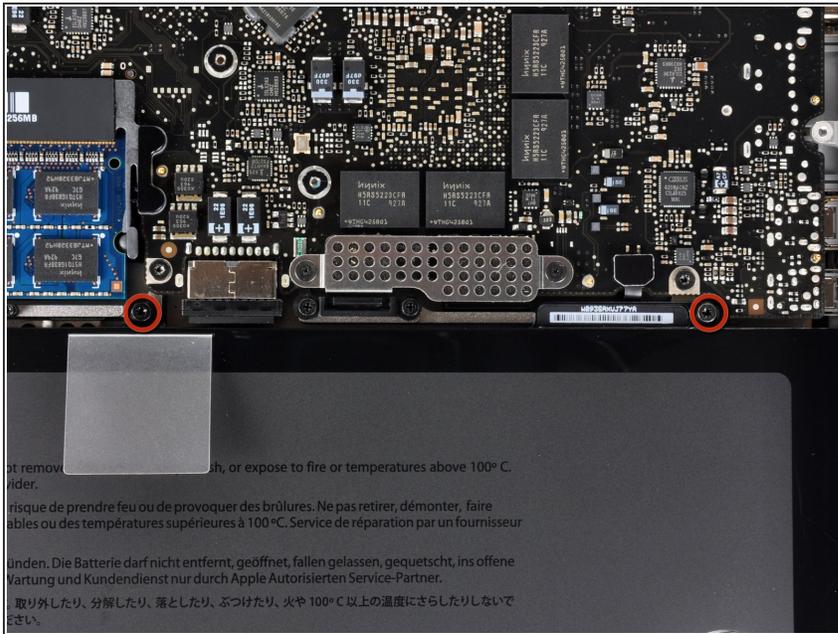
- 底ケースを固定している以下の10本のネジを外します。
  - 3 mm プラスネジ—7本
  - 13.5 mm プラスネジ—3本

## 手順 2



- 両手を使用して排気口の近くから底ケースを持ち上げて、上部ケースに固定している2本のクリップを外します。
- 底ケースを取り外して脇に置きます。

## 手順 3 — バッテリー



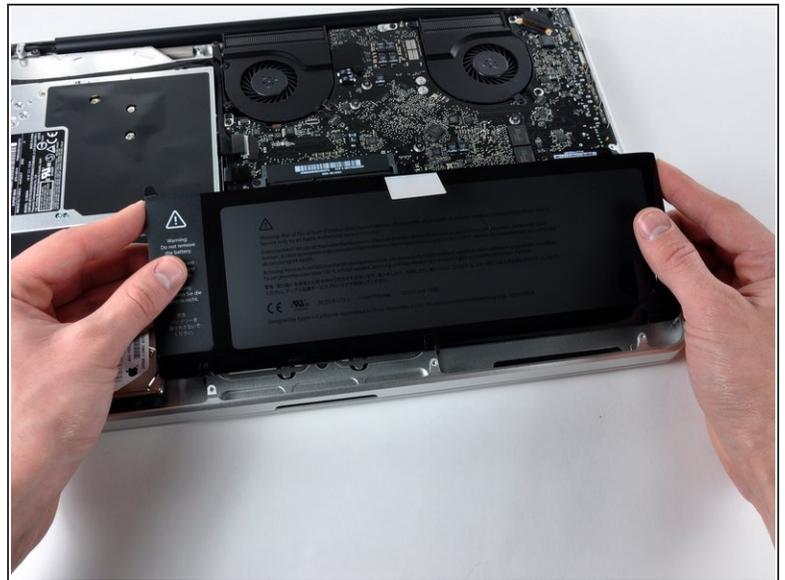
- バッテリー上端の、2本のペンタローブネジを外します。
- ⓘ ハードディスクドライブを交換する場合は、手順3~6をスキップしてください。しかし、作業する前にすべての電源を取り外しておくことをお勧めします。

## 手順 4



- ナイロンスパジヤーの先端を使って、「警告：バッテリーを取り外さないでください」と記載のあるステッカーの先端を折曲げ、下に隠れている3本目のペンタローブネジを外して下さい。

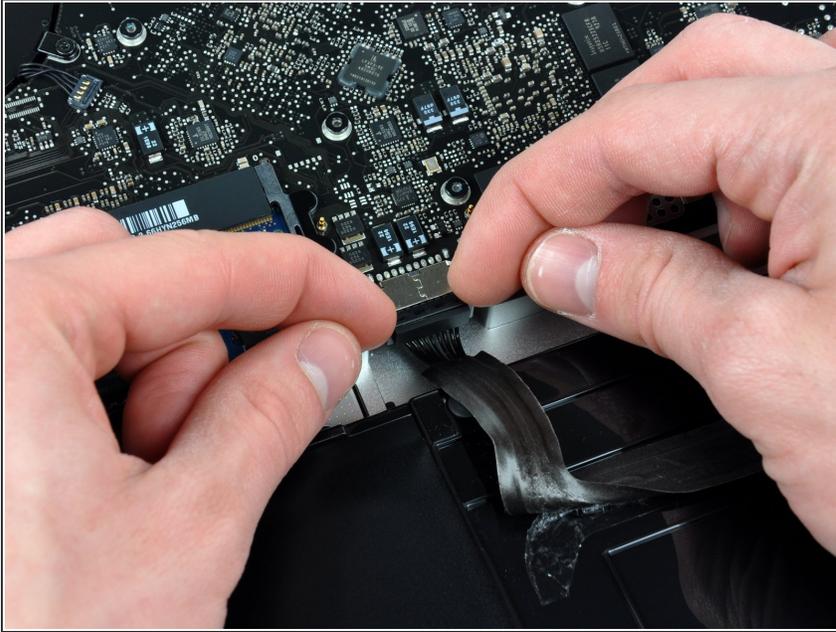
## 手順 5



- バッテリー上部についているプラスチックのプルタブを使って、上部ケースからバッテリーを上へスライドさせてずらします。

**⚠** まだバッテリーを完全に取り外そうとしないでください。この時点ではまだメイン基板に接続されたままです。

## 手順 6



- バッテリーケーブルコネクタの接続を切る際には、バッテリーを十分に傾けて下に隙間を作ってください。
  - バッテリーケーブルのコネクタをメイン基板のソケットから手前に引いて接続を切り、バッテリーを上部ケースから取り外します。
- ★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

デバイスを再組み立てする際はこれらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。